

安全データシート(SDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学品の名称：高輝度プリズム反射テープ（レモンイエロー）(オレンジ)
製品名：DM7600
製品コード：205106
供給者の会社情報：日東エルマテリアル株式会社
532-0011大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3-24
：GATE TERRACE SHIN OSAKA5階
TEL:06-6101-0771 FAX:06-6101-0775
担当部門：経営統括部門 品質保証グループ

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類：該当なし
人体への危険性：特になし
環境への危険性：特になし
物理的及び化学的危険性：特になし。但し、可燃物であり着火源があれば燃える。

3. 組成、成分情報

化学物質か、又は混合物か：成形品

成分	CAS番号	含有量(Wt%)
ポリテトラフルオロエチレン	9011-14-7	16 ± 3
ポリカーボネート	4936-68-3	45 ± 5
蛍光顔料	-	3 ± 1
アクリル系樹脂	25133-97-5	22 ± 5
ポリプロピレン	9003-07-0	12 ± 4

4. 応急処置

吸入した場合：製品屑の場合は、新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかみ、うがいをさせる。大量に吸入した場合は、専門医の処置を受ける。
皮膚に付着した場合：製品屑の場合は、触れた部分を水と石鹸でよく洗う。
目に入った場合：製品屑の場合は、大量の流水で15分以上洗眼し、刺激が続く場合は専門医の処置を受ける。
飲み込んだ場合：製品屑の場合は、水でよく口の中を洗浄する。水、ミルクなどを飲ませ、直ちに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法：火元への燃焼源を断ち、保護具を着用し消火剤を使用して消化する。
消火剤：粉末、泡、大量の水

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：製品屑の場合、多量且つ長時間吸入すると、塵肺に罹る恐れがある。
除去方法：製品屑の場合、かき集めるか、掃除機で集めて廃棄する。
環境に対する注意事項：出来る限り「除去方法」に従って回収し、排水、土壌等への拡散流出を防止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意：ロール状物は、重量物なので落下に注意する。
また、加工中に強力な静電気を発生することがあるため、加工機には適した静電気除去装置を設置することが必要である。
注意事項：製品屑を扱う場合は、保護眼鏡・保護防塵マスク・保護手袋などの着用が望ましい。

保管

- 技術的対策：粘着物なので、高温、多湿を避ける。
保管条件：高温、多湿、水漏れ、直射日光、結露を避け、常温、常湿の室内倉庫にて保管する。また、重量物なので荷崩れを防止し、火気から遠ざける。
容器包装材料：推奨される容器は、ダンボール箱（ポリ袋入り）である。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策：特になし
管理濃度：設定されていない
許容濃度：設定されていない

保護具

- 呼吸用保護具：製品屑の場合は、防塵マスクの着用が望ましい。
手の保護具：製品先端が鋭くなり易いため、保護手袋の着用が望ましい。
目の保護具：製品屑の場合は、保護眼鏡の着用が望ましい。
皮膚及の保護具：製品屑の場合は、防塵手袋や作業衣の使用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

- 形状：プラスチックフィルム
色：レモンイエロー(蛍光色)・オレンジ(蛍光色)
融点：情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲：情報なし
爆発限界および爆発上限界／可燃限界：情報なし
引火点：情報なし
自然発火点：情報なし
分解温度：情報なし
動粘性率：該当しない
溶解度：不溶
n-オクタノール／水分分配係数(log値)

	： 該当しない
蒸気圧	： 該当しない
密度及び／又は相対密度	： 情報なし
相対ガス密度	： 該当しない

1 0．安定性及び反応性

安全性	： 安定で反応性に乏しい
避けるべき条件	： 特になし
避けるべき材料	： 特になし

1 1．有害性情報

急性毒性 局所効果3)	： 特になし
吸入	： 製品屑を大量且つ長時間吸入すると、塵肺になる恐れがある。
皮膚接触	： 製品屑を大量且つ長時間皮膚接触すると、粘膜を刺激し炎症を起こす時がある。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	： 製品屑を大量且つ長時間皮膚接触すると、粘膜を刺激し炎症を起こし、場合によっては角膜にキズができ、視力を著しく害する危険性がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	： 多量且つ長時間吸入すると、塵肺になる恐れがある。
生殖細胞変異原性	： 情報なし
発がん性	： 情報なし
生殖毒性	： 情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	： 情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	： 情報なし
誤えん有害性	： 情報なし

1 2．環境影響情報

情報なし

1 3．廃棄上の注意

残余廃棄物	： 産廃処理業者に内容を明確にして処理を委託する。
廃棄物処理方法	： 廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない
汚染容器及び包装	： 廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない

1 4．輸送上の注意

国連番号	： 該当しない
品名（国連輸送名）	： 該当しない
国連分類	： 該当しない

取り扱い : 必要に応じた梱包を行い破損しないよう、水に濡れないように取り扱う。また、重量物のため荷崩れ防止に注意する。
乱暴な取り扱いは避ける

1 5. 適用法令

安衛法通知対象物質 : 該当しない
PRTR法(※) : 該当しない
毒性及び劇物取締法 : 該当しない
消防法 : 該当しない
船舶安全法 : 該当しない
その他 : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（産業廃棄物、廃プラスチック類）
食品衛生法（食品包装用途に使用する場合）

1 6. その他の情報

制定日 : 2025-08-19
改正日 :
版 :
その他の情報 : この情報は新しい知見に基づき、改訂されることがあります。

引用文献

- 1) 労働省告示第26号(1995.3.27)
- 2) 食品用プラスチック衛生学 厚生省環境衛生局 食品化学課編(講談社) P218
- 3) 新金属工業、レア・アース(希土類)、Vol.6、127-137、鈴木間左支(1974)

免責事項

記録内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性情報等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な場合は用途用法に適した安全対策を実施してください。
日本工業規格JIS Z 7253:2019「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」に従い作成しています。